

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：観光課
 担当名：DMO支援・観光振興、総務・物
 内線：3952 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P26	観光プロモーション戦略会議強化事業			一般会計	商工費	観光費	観光費	彩の国観光振興推進費		
事業期間	令和5年度～ 令和8年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	08 0802	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsゴール 8 SDGsターゲット 8-9	8 8-9
1 事業概要 観光関連事業者間のネットワークづくりを強化し、新たな取組が生み出される土壌を形成することで、観光振興を図る。 また、観光プロモーション戦略会議で「官民が全県的に連携するプロモーション」のテーマ・手法を検討し展開することで、本県への誘客を促進する。 事務費の節減により生じた執行残の減額 △1,944千円				5 事業説明 (1) 事業内容 観光プロモーション戦略会議強化事業 46,016千円 (2) 事業計画 ア 観光関連事業者のチャンスを生み出すネットワーク強化 ・国内外の観光産業の動向や先進的な観光振興策を学ぶセミナー ・新たな価値を生み出すノウハウを持つ県内外の事業者とのマッチング機会の提供 ・参加者による交流の場を設け、事業者が連携した取組を創出 ・観光振興に向けた戦略・戦術づくり、効果的な展開への伴走支援 ・地域の事業者との関係強化に関する専門家によるノウハウの提供 イ 観光プロモーション戦略会議を通じた全県的なプロモーション ・観光プロモーション戦略会議で「官民が全県的に連携するプロモーション」のテーマ・手法を検討し展開することで、本県への誘客と観光消費の拡大、認知度やブランド力の向上に繋げる (3) 事業効果 事業者や地域のノウハウ・ネットワークが強化され、地域が自走して観光で稼げる環境が整備される。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 観光振興に関する意欲とアイデアを持つ民間企業や地域等と、観光プロモーション戦略会議等を通じて連携し、観光振興を図る。 (5) 補正予算の概要 事務費の節減により生じた執行残の減額						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10) 事業者0										
3 地方財政措置の状況 普通交付税措置 (区分) 商工行政費(細目) 観光及び物産振興費 (細節) 観光及び物産振興費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.5人=23,750千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
決定額	△1,944							△1,944	46,016	
現計額	47,960							47,960		

事業内訳書

事業名	観光プロモーション戦略会議強化事業		
単位事業名	観光プロモーション戦略会議強化事業	予算額	△ 1,944千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△1,944	—	
合計	△1,944	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△51	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
役務費	△1,893	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
合計	△1,944	—	